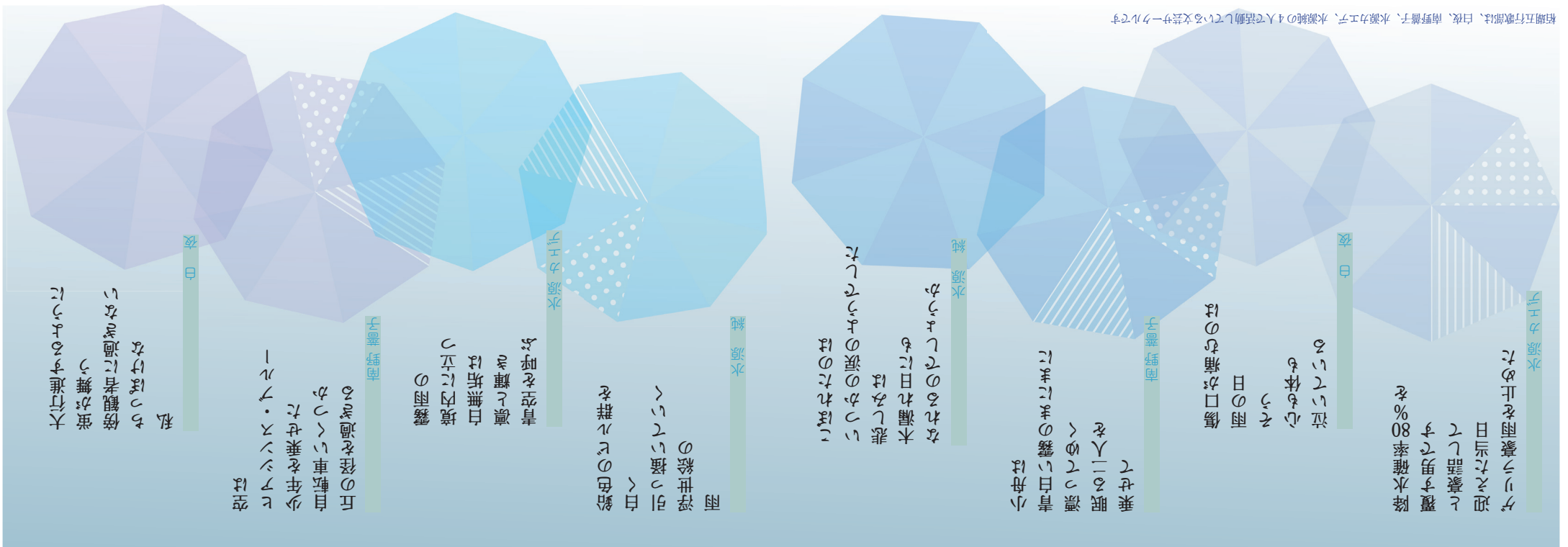




水 源 純
ゲリラ雨を止めたい
日当り豪雨
迎えて豪雨
と語り出す
覆水確率80%
降る

夜 白
泣いていても
心もそう
その雨の傷口
傷が痛むのは

南 野 薔 子
乗せ二人を
眠る二つ
漂う霧の
青白舟は
小

水 源 純
なれぬ日にも
漏れは悲しみ
つかれた涙の
たし

純 水 源
雨の絵
浮世の
引く白鉛
色を群を

水 源 純
青き輝を
濃き輝を
白無垢に
境内に
霧の

南 野 薔 子
丘の径を
過ぎ過る
自転車
少年を
乗せた
スリムは

夜 白
私ちが
なげに
過ぎ過る
傍に
舞う
大進

白磁色の
風の
嵐の
記憶も予兆も
隠して

南野薔子

いつからだろう
雪が
積もると
ため息つくような
小さな人間になったのは

水源カエデ

忘れ物をしたら
届けてくれた父
二時間かけて
雨の中
一輪の花と共に

白夜

きれいな空を
見ると
浮かぶひと
今日の空もまた
あなたにつながる

水源純

かねてより、雨には詩情を載せやすいとは思っていましたが、
天気というテーマに即して自作を振り返ると、個人的にはやは
り雨にまつわる歌が多めでした。かといって何かを示し合わせ
たわけではありませんが、集まった栞瑚の4人の歌は決して「雨
特集」とはなりません。傘をいくつか配しておりますが、
こちらは雨晴兼用です。よろしければお好きな一本をお持ちく
ださい。そば降る歌のいくつかを、束の間、傘の上ののせて
お楽しみいただければ幸いです。(J)

そばふる【そば降る】《古くは「そばふる」とも》雨がしとしと降る。

かしこ

栞瑚五行歌部

<https://www.kashiko.co/>



栞瑚の五行歌折本

2026.6.12 発行 ペーパーウェル 16 テーマ「天気・天候」参加作品 @KGogyoka



水源純 五行歌集
『まだ知らない青』
新書判 880 円



白夜 五行歌集
『序章』
A5 判 1,694 円



水源カエデ 五行歌集
『承認欲求』
新書判 880 円



南野薔子 五行歌集
『硝子雛宮』
新書判 770 円

栞瑚の五行歌集